



(特活) ミタイ・ミタクニャイ子ども基金
Fundación Mitá'i Mitakuña'i

2016 年度メルセデス地区活動報告書



特定非営利活動法人ミタイ・ミタクニャイ子ども基金

〒162-8433

東京都新宿区市ヶ谷本村町 10-5/JICA 地球ひろば メールボックス 12

TEL:090-7186-1065 (国際協力サロン受付)



(特活) ミタイ・ミタクニャイ子ども基金
Fundación Mitá'i Mitakuña'i

E-mail: mitai.jk@gmail.com

URL: <http://mitai-mitakunai.com/>

2016年10月26日

2016年度メルセデス地区活動報告書

文責：久喜淳史

はじめに

本報告書は、(特活) ミタイ・ミタクニャイ子ども基金のパラグアイ共和国カアグアス県コロネル・オビエド市にあるメルセデス地区への学校建設支援が同地区にどのような影響を及ぼしているのか、フィールドワークで得たデータをもとに作成したものである。メルセデス地区はパラグアイ政府によって建設が行われた集合住宅地区である。2010年よりミタイ基金は支援をはじめ、同地区の第一校舎はミタイ基金の援助によって2014年に建設された。2015年より第二校舎の増設をミタイ基金の支援のもと行っている。

背景

メルセデス地区では、ミタイ基金の援助により、学校増設が行われている。しかし、その学校増設は2016年2月から資金不足のため進んでいない。その原因としては、エルニーニョ現象による雨とパラグアイの酷暑により作業があまり進めることができなかったこと、また資金不足があげられる。そのため、現在も第二教室の屋根は出来上がっておらず屋根建設のめども立っていない。

昨年11月に新校舎建設のために木造校舎を崩してしまったため、現在は、教職員で木材を購入し、臨時的に木造の校舎を建造することによって2月24日から始まった授業に対応している。

2016度も新入生・転入生が入学してきたため、合計で生徒数は74名となった。小学校前教育が3年間、小学校教育が6年間となっており計9年間メルセデス地区で学習することができる。午前中は4年生以上の授業を行っており、午後に小学校前教育(幼稚園)と残りの学年の授業を行っている。

生徒数は合計で74名いるが、その中で学校に通っている生徒は5割から7割程度である。この現状をもとに、子どもと大人の教育に対する意識、またメルセデス地区の経済状況について調査を行うことにより、学校増設が同地域にどのような効果をもたらすのかを明らかにするとともに、同地域の更なる発展をめざすものとする。



(特活) ミタイ・ミタクニャイ子ども基金
Fundación Mitá'i Mitakuña'i

活動日程

- 9月5日午前 メルセデス地区小学校長と今後の学校増設に関する打ち合わせ
- 9月6日午前 小学校での授業参観
- 9月7日午後 クラウドファンディング式典
- 9月15日午後 Universidad Nacional de Caaguazu の学生と農業ワークショップ
- 9月16日午後 増設中の校舎に用いる屋根瓦のペンキ塗り
料理教室の実施

活動詳細

9月5日に行われた打ち合わせでは、残りの学校増設にかかる費用を日本のクラウドファンディングで集めたという報告と、今後どのような計画で工事を進めていくのかについて意見を交換した。去年は給料体系などに問題があったため、再び費用が足りなくなることがないように、現地代表と完成までのスケジュール作成などを行った。現地校長は、費用調達のために教育省などに問い合わせたり、支援先を探したがなかなか見つからなかったという。今回、支援する金額できちんと最後まで建設ができるように当該地域の学校に所属している先生一丸となって活動していくとのことだった。

9月7日に行われた式典では、メルセデス地区の住民に対して学校増設プロジェクトについての説明と、それにかかる費用の授与式をおこなった。ほとんどの生徒が参加したほか、20名ほどの地域住民や地域メディアもあつまり、本プロジェクトの関心の高さをうかがい知ることができた。9月5日に決めた内容を基に契約書を締結し現地校長やミタイ基金メンバーが署名をおこなった。

9月16日はミタイ基金学生部のメンバーとともに、新校舎に使われる屋根瓦のペンキ塗りを行った、これは、瓦の強度をあげ雨漏りを防ぐためのものだという、小学校の生徒や先生方とともに約120枚の瓦を塗った。

今後の展望

本地域は、上述したようにパラグアイ政府によって建設が行われた集合住宅地区である。世帯収入も高いとはいえないため、学校増設に対して住民から費用を集めることは残念ながらできなかった。しかし、女性グループなどが形成されており農牧省職員による栄養指導講座や料理講座が行われている。新校舎の完成によってメルセデス地区の学校に通う学生がよりよい環境で勉強することができるほか、地域のコミュニティスペースとして活用されることも期待される。子どもたちだけでなく地域の住民すべてが学校を利用し、地域のさらなる発展に寄与することを期待する。



(特活) ミタイ・ミタクニヤイ子ども基金
Fundación Mitá'i Mitakuña'i



メルセデス小学校の新校舎の前にて



新校舎の屋根瓦の前にて